

# NEWS INFORMATION TOPICS COMMUNICATION

# 長崎県日中親善協議会

# NEWS

第  
**77**  
卷

発行／2021(令和3)年3月



中華人民共和国駐長崎総領事館 劉亞明総領事 離任  
2020(令和2)年9月28日

## 劉亜明（リュウ アメイ） 中華人民共和国駐長崎総領事 離任



中華人民共和国駐長崎総領事館第10代総領事の劉亜明総領事が、2020(令和2)年9月末に離任されました。

劉総領事には、総領事として2016(平成28)年11月にご着任されて以来、3年11ヶ月の間、本県と中国の友好交流の懸け橋として多くのお力添えを賜りました。

毎年、当協議会が主催する中国語コンクールへのご協力や次世代を担う若い世代の交流事業に積極的に取り組んでいただいたほか、毎年3月には「三・八国際婦人デー交流会」を開催し、長崎県内の各界を代表される女性の皆様方を多数総領事館にお招きいただくなど日中友好の絆をさらに深めてくださいました。

ご在任中のご支援、ご協力に対し、厚くお礼を申し上げますとともに、今後益々のご健勝とご多幸、そして新天地である中華人民共和国駐札幌総領事館での更なるご活躍をお祈り申し上げます。

### 劉総領事から当協議会に対するマスク寄贈

2020(令和2)年5月7日(木)、日本国内での新型コロナウイルス蔓延の状況に際し、中国駐長崎総領事館 劉総領事から当協議会に対し、マスク1,000枚をご寄贈いただきました。

日本においては緊急事態宣言が延長され、マスクの調達も困難な時期であったため、総領事からの温かいお心遣いは、大変ありがたいものでした。

いただいたマスクは、会員の皆様へ配付させていただきました。

# 令和2年度「中国からの留学生との交流会」

## ～留学生と一緒にちょっと街あるき～

長崎県内の中国人留学生と会員の皆様と一緒に街あるきをして、その土地の歴史、文化、食を共に学びました。この事業は、会員の皆様からの県内留学生と交流したいとのご要望にお応えして実施したものです。

ご参加いただいた皆様には、新型コロナウイルス感染防止に努めながら、楽しい交流の時間を過ごしていただきました。

### 伊王島編 2020(令和2)年11月29日(日)

#### コース：馬込教会～夕陽ヶ丘展望所～伊王島灯台等

伊王島では、白亜のゴシック様式が美しい馬込教会での説明を聞き、夕陽ヶ丘展望所からは、遠く軍艦島も見えました。

伊王島灯台では、灯台の歴史や映画のロケーションにもなったことなどもガイドさんに教えていただきました。

また、昼食会場では留学生と会員皆様との会話が弾み、ひとときの小旅行をそれぞれ楽しんでいただけたと思います。



伊王島 馬込教会

### 諫早編 2020(令和2)年12月13日(日)

#### コース：長崎街道史跡～諫早神社～福沢諭吉の碑～眼鏡橋～古民家見学等

諫早市内では、お天気にも恵まれ、街あるきには最高でした。

初めに長崎街道（永昌宿）の説明を聞き、本明川沿いに歩いて諫早神社へ向かいました。

諫早神社で木造のアマビエ様が奉納されており疫病退散・無病息災を願った後、福沢諭吉の碑、眼鏡橋を見学後、古民家にて鰻弁当の昼食をいただきました。食後は、留学生に自己紹介をしていただきました。

留学生の皆様は、古い日本家屋に興味を示されたり、「また来たいです。」と言って、写真をたくさん撮られていました。また、会員の皆様も久しぶりに中国語を話し、留学生とも仲良くなって実り多い街あるきとなりました。



長崎街道（永昌宿）

## 「中国からの留学生と諫早を歩く」

中国語講座長崎地区受講生 <sup>あさだ</sup> 浅田 <sup>ゆり</sup> 百合

令和2年、気持ちを新たにお正月を過ごした直後より新型コロナウイルス感染症が始まり、全てのことが新しい経験と制約に満ちた1年となりました。with コロナにも慣れ生活にもやや落ち着き始めた12月13日開催の留学生との交流会に参加しました。諫早駅東口に集合。

NPO法人長崎の風のガイドの黒田さんと平山さんを中心に2チームに分かれ散策スタートです。私は佐世保から参加の留学生王克松君と諫早から参加の高橋さんに自己紹介をしながら、永昌町へ移動。ここは長崎と島原、大村に分かれる分岐点、番所があり宿場町であったと「石標」で確認、次に諫早神社へ。こちらは九州総守護の神々をお祀りする「四面宮」という神仏集合の神社であり明治時代の神仏分離令以降に現在の「諫早神社」に改称、そしてここは長崎街道その昔は長崎海道（多良海道）であったと。歴史についての説明に諫早ってすごい、長崎ってステキと留学生以上に私はガイドの黒田さんの語りに聞き入っていました。神社内には、アマビエさまが諫早神宮のクスノキで製作され令和2年6月に奉納されています。かなり大きく存在感がありアマビエさまの体を撫で次に自分の頭や全身を撫でました。日本ではこうしてご利益をいただくとしている行為と王君に説明した後で中国の風習も聞けばよかったと思いました。彼らはここでお守りを購入しました。諫早の街並みでは福沢諭吉が立ち寄ったとされる酒蔵跡を見て、島原鉄道の線路を横切るときにはラッキーなことに踏切警報器が鳴り黄色のかわいい車体にも遭遇することができました。その後古民家に移動して（諫早といえば鰻です）鰻弁当の昼食を楽しみ本諫早駅で解散となりました。さて私はなぜこの交流会に参加することになったのか？それは長崎市大浦町を生活の拠点にした私はほぼ毎日のように外国船が訪れ観光客である多くの中国の方々を目にし、時には大波止界限で混じって歩くこともありました。会話をしたいという思いとアラ還の私は退職後のことも少し意識して中国語会話の勉強を開始、長崎県日中親善協議会の中国語講座を受講することになり応募しました。今回の参加で同じ初級クラスの2人に挨拶することが出来、また若い留学生と接して新たな出会いが楽しいことを再確認することが出来ました。彼らは来日2年前後で「まだうまく喋れません」と言いながらもかなり日本語は堪能でした。私は日本人にありがちですが最初の一言が出ずほぼ日本語、悔しいなという思いでした。会話力アップと中国語で話しかける勇気を培えることを期待して今後も講座受講を楽しみたいと思います。「待っていてね中国。コロナ問題が終息したら行きますからね。」



留学生 王克松さんと浅田百合さん

# 第41回 長崎県中国語コンクール

2021（令和3）年2月、第41回長崎県中国語コンクールは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年行っている会場での審査を変更し、出場者に動画を提出していただき、審査を行うという形で実施しました。

本コンクールは、1979（昭和54）年の長崎～上海間定期航空路開設を記念した「長崎県中国語弁論大会」から始まり、1980（昭和55）年から毎年開催しております。結果は、次の通りです。初級（学生）の部（課題文朗読）に9名、上級の部（中国語によるスピーチ）に3名、計12名の高校生と大学生が参加しました。

## 【初級（学生）の部】

最優秀賞 鎌田 咲玖羅（山梨県立大学）

優秀賞 末廣 春華（長崎県立大学シーボルト校）

## 【上級の部】

最優秀賞 金子 皓介（長崎県立大学シーボルト校）

優秀賞 鈴木 直緒（長崎県立大学佐世保校）

【敢闘賞】 五十嵐 元（長崎県立壱岐高等学校）

## 【特別賞】（中国駐長崎総領事館賞）

山賀 光晟（長崎県立壱岐高等高校）

菅 真白（長崎県立大学シーボルト校）



受賞者の感想

初級(学生)の部 最優秀賞

山梨県立大学2年 <sup>かまだ</sup>鎌田 <sup>さくら</sup>咲玖羅

私は今回、初級(学生)の部で最優秀賞を受賞させていただきました。今年  
は新型コロナウイルスの影響により、スピーチを会場審査ではなく、動画審査  
で評価されることになりましたが、無事開催していただけて安心いたしました。



私は大学1年の時に中国語の勉強を始めましたが、語学の勉強は、文化やそ  
の国についての勉強にもつながり、新しい発見や上達の喜びを感じられて、勉  
強すればするほど楽しいことがあります。

しかしこの1年は、新型コロナウイルスの影響で、大学の授業も今までのようには出来ず、  
自分でも焦りを感じる日々が続きました。そして、もともと私は別のコンクールに出場しよう  
と考えていたのですが、新型コロナウイルスの影響で出場を諦めようとしていたところ、大学  
の中国語の授業の先生にこのコンクールを紹介され、新型コロナウイルスにより様々な自由が  
制限される中、時間を無駄にしないよう今自分に出来ることに取り組んでいると、悲しい事だ  
けではなく、巡り合える良い事もあるのだと感じました。

また、私には共に中国語を勉強し刺激をもらえる友達がいたおかげで、モチベーションを上  
げることができたので、私自身もそのような存在でいたいと思います。

そして、長崎県は中国との交流や関係が身近に感じられる土地でもあります。私自身も長崎  
県に貢献できる人材になりたいと考えています。

最後に、これからも常に目標を持ち、中国語の検定や勉強に励んでいきたいと思っています。

上級の部 最優秀賞

長崎県立大学シーボルト校2年 <sup>かねこ</sup>金子 <sup>こうすけ</sup>皓介

私は今回、長崎県中国語コンクールで最優秀賞を受賞することができまし  
た。私は昨年も、この長崎県中国語コンクールに参加させていただいたのです  
が、力が及ばず入賞することができませんでした。その悔しさをバネに今年こ  
そは入賞したいという気持ちで日々の練習に励みました。実際に会場での発表  
ではなく、録画選考という形ではありましたが、最優秀賞を受賞することがで  
き、大変うれしく思っています。



私は本来、昨年9月から長期留学に行く予定でしたが、新型コロナウイルスが蔓延したこ  
とにより、留学を断念せざるをえませんでした。私は言語を学ぶ上で座学はもちろん重要だと  
思いますが、一番重要なことは、その言語を母国語としている人と交流することだと考えてい  
ます。だから、この新型コロナウイルスが終息した時には、行くことができなかった留学に再  
度挑戦し、自分の中国語レベルを向上させていきたいと考えています。

今後このコンクールで受賞することができた経験を活かし、さらに多くのコンクールに積極  
的に参加していきたいと考えています。また、留学をする機会ができた時のためにも、今は座  
学重点を置き、検定試験にも挑戦していきたいと考えています。

今回はコロナ禍という非常に厳しい状況の中、このような中国語コンクールを実施していただ  
き、ありがとうございました。今後もより一層中国語学習に励んでいきたいと考えています。

初級(学生)の部 優秀賞

長崎県立大学シーボルト校 2年

すえひろ はるか  
末廣 春華

この度は、優秀賞を頂いて嬉しく思います。

未だに入賞した実感がありませんが、自分の努力が評価されたことに対する嬉しさと自信を感じています。コンクールでは自分の中国語の成長を実感することができました。

次回も何かしらの成長を得られるように努力し続けようと思います。

ありがとうございました。



上級の部 優秀賞

長崎県立大学佐世保校 3年

すずき なお  
鈴木 直緒

私はこのコンクールを通し、言語だけでなく様々な経験をいたしました。毎日あたたかく、時に厳しく練習して下さった高先生、初めてのオンライン開催で準備にご尽力下さった長崎県日中親善協議会の皆様に感謝いたします。この経験を生かし、日本と中国に貢献する様に努力いたします。



敢闘賞

長崎県立壱岐高等学校 2年

いがらし はじめ  
五十嵐 元

私は、昨年初めてこのコンクールに参加しましたが、入賞することができませんでした。表現力が足りていなかったのだと考えて、今年はそこを改善べく取り組みました。声に抑揚をつけたり、間を取ったり、身振り手振りを工夫したりしました。その努力を評価していただき、大変うれしく思います。今後もスピーチを行う際は、ただ正確に発音するだけではなく、相手の心に響く表現の仕方に気をつけたいです。



特別賞 中国駐長崎総領事館賞

長崎県立壱岐高等学校 2年

やまが こうせい  
山賀 光晟

私は福岡県出身ですが、親元を離れて長崎県の離島にある高校に通っています。入学前は、下宿先で自立した生活ができるだろうかと少し不安でした。でも先輩方の助けもあり、徐々に学校生活にも慣れ、今では想像していた以上に楽しい高校生活を送ることができています。一番楽しいのは中国語の勉強です。私はここで、将来は中国語を生かした仕事に就き、中国と日本の架け橋になるという夢を見つけました。この夢の実現のために、今回の受賞を励みにして猛勉強しようと思います。



特別賞 中国駐長崎総領事館賞

長崎県立大学シーボルト校 2年

すが ましろ  
菅 真白

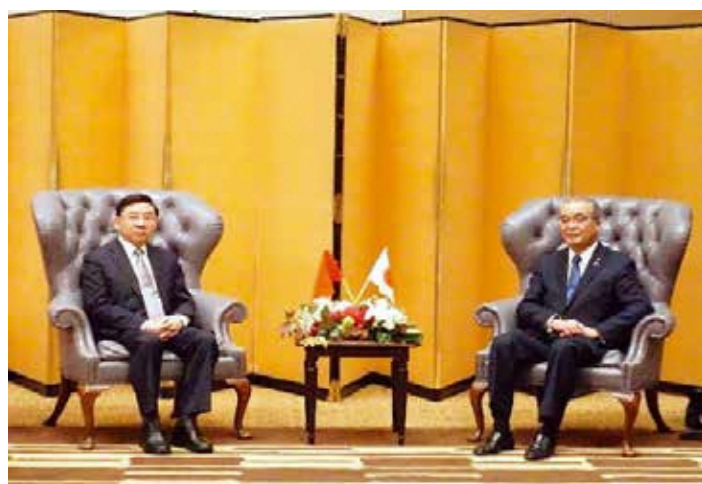
今回、このような賞をいただけて本当に嬉しいです。去年、大学生活で一番楽しみにしていた中国留学が行けなくなり、中国語学習への意欲が少し下がっていました。しかし、今回のコンクールのために中国語学習に力を入れたことで、再び中国語学習への意欲を高めることができ、自分自身の中国語のレベルを高めたいと強く感じました。今回の経験を自信に繋げて、頑張っていきたいです。



## 中国福建省の福清萬福寺から長崎の興福寺への梵鐘寄贈

このたび、長崎県と友好関係にあり、ゆかりの深い中国福建省にある福清萬福寺から、長崎の興福寺に対し新しい梵鐘が寄贈されました。

長崎県は、中国と古くから盛んに交流を行っており、こうした友好交流の歴史は、今もなお長崎の街並みや伝統行事の中に色濃く残されています。また、長崎華僑の方の多くが福建省のご出身であり、特に福建省とは深い繋がりがあったことから、1982（昭和57）年10月に長崎県と福建省は友好県省を締結し、県産品商談会などの経済交流や、黄檗宗を日本へ広めた隠元禅師の功績について発信する黄檗文化交流など、これまでも様々な分野において交流を深めてきました。今回の梵鐘寄贈は、2019（令和元）年11月に福建省のトップである于偉国（ういこく）書記（当時）が長崎県を訪問し、興福寺をご視察された際、鐘鼓楼に梵鐘がなかったことから寄贈をご提案していただき実現したものです。



中村知事と福建省于偉国書記との会談  
2019（令和元）年11月14日

中国で製作された新しい梵鐘は、2020（令和2）年11月に福清萬福寺で出発式が執り行われ、同月17日に福建省を出発し長崎港へ到着しました。



福清萬福寺での出発式



寄贈された梵鐘は、今年2月1日から3日にかけて、興福寺の境内にある鐘鼓楼への設置工事が行われました。11月頃に一般公開される予定です。

これを機に、長崎の文化にも大きな影響をもたらした黄檗文化について、会員の皆様をはじめ、長崎県民などさらに多くの方に知っていただければと思います。



興福寺鐘鼓楼への搬入作業



《新梵鐘の概要》

高さ 197.20cm . . . . . 1972(年)

- ・日中国交正常化の年
- ・隠元禅師没後 300 年

直径 123.10cm . . . . . 1231(年)

- ・福清萬福寺に黄檗宗が開山された年

重さ 2.5t

## 佐世保地区 中国語講座 講師紹介

大家好！皆さんこんにちは！山口暁です。

昨年から佐世保地区の中国語講座の講師を担当しています。

日本に縁があり、結婚して佐世保に住んでから既に10年になります。佐世保は住みやすい街で、大好きです。

日本と中国との関係は長い歴史があります。特に同じ漢字を使用しているので、日本人はほかの国の人より、中国語を勉強しやすいと思います。

とは言え、同じ漢字を使っても、意味や発音は違う場合が多くあります。

例えば、「安心」「理由」などの日本語の漢字は中国語の漢字と発音がまったく同じです。「健康」「交通」などは同じ意味になりますが、発音が違います。「手紙」「丈夫」などは同じ漢字ですが、発音も意味も違います。

一方、時代とともに、新しい言葉も生まれており、現在のグローバル化社会では、各国からの外来語も増えています。

言葉はもともと交流のためにできたものですので、中国語を学ぶ場合は、簡単な言葉でもいいので、初級の段階から失敗を恐れず会話することがとても大切です。

そもそも人間は知らないことを知りたいという欲求があり、できないことができるようになると、安心し、楽しくなり、学習意欲も向上します。

例えば、餃子は中国から伝わってきた食べ物ですが、「饺子」の発音と違います。

また、パンダは中国にしかいない動物なのに、なぜ中国語の「熊猫」と発音しなかったのでしょうか？まだまだ知りたいことがいっぱいあり、ぜひ知らないことを学んでいきましょう。

少しずつ努力を積み重ねて頑張れば、いつかもっといい自分に会えますよ。

どうぞみなさん、私と一緒に楽しく勉強しましょう。谢谢！



## 長崎県中国語講座開講案内

当協議会の中国語普及促進事業の一環として開催しているこの講座は、これまで多くの県民の皆様が受講され、中国語の勉強を通じて、隣国に対する理解と関心を深めてきました。

授業は受講者のレベルに応じ、クラスに分かれて開催しており、発音、文法、日常会話、リスニング、文章の読解などを学んでいます。

現在、長崎会場と佐世保会場にて2021（令和3）年度の講座受講生を募集しております。中国に興味のある方、もう一度中国語にチャレンジしてみたい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

### 長崎会場

開講期間：2021（令和3）年4月～翌年3月  
 開講時間：入 門 毎週土曜日13:00～14:00  
           初 級 毎週土曜日14:10～15:30  
           中・上級 毎週土曜日15:40～17:00  
 開講場所：長崎県勤労福祉会館（長崎市桜町）  
 受講料：半年 12,000円 年間 24,000円  
           （※テキスト代実費）  
 講 師：徐 静（じょ しずか）上海市出身  
 連絡先：095-832-2878（長崎県国際課内）

### 佐世保会場

開講期間：2021（令和3）年5月～翌年3月  
 開講時間：入 門①毎週火曜日19:50～21:10  
           初 級②毎週火曜日18:20～19:40  
           中 級③毎週木曜日18:30～19:50  
 開講場所：①②：まちなかコミュニティセンター（常盤町）  
           ③：山澄地区コミュニティセンター（潮見町）  
 受講料：年間 22,000円（※テキスト代実費）  
 講 師：①②：山口 暁（やまぐち しょう）河南省出身  
           ③：趙 麗（ちょう れい）南京市出身  
 連絡先：0956-25-9647（佐世保市国際政策課内）

## 中華人民共和国駐長崎総領事館2021年観桜会 「桜がつなぐ 中日の絆」小規模交流会

2021（令和3）年3月30日（火）、中華人民共和国駐長崎総領事館において、2021年の観桜会が開催されました。

観桜会は、中国駐長崎総領事館が交流を深めようと長崎県知事や長崎市長及び地域住民ら最大で700人を招いて毎年開いていましたが、昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

今年は、感染対策として、規模を大幅に縮小し、4日間に分けたうえで2年ぶりに開催されました。

今回は、第41回長崎県中国語コンクールの出場者が招待され、5名の出場者と学校関係者等が満開の桜を楽しみました。

館内では、中国茶をいただきながら二胡の演奏と変面のビデオを鑑賞し、庭園内の満開の桜の木の下では、総領事代理の崔 龍様と中国語での会話が楽しく行われていました。



中華人民共和国駐長崎総領事館前にて

## オンラインキッチン（中華料理教室）

2020（令和2）年12月19日（土）、オンラインによる中華料理教室を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度予定していた当協議会の交流事業が軒並みに中止になるなか、ウィズコロナにおける交流事業のあり方を検討することなどを目的にオンラインでの交流事業を実施いたしました。当日の参加者は13名でした。メニューは、鶏肉の葱油ソースかけとレタスのオイスターソース炒めです。オンラインは初めてという方もいらっしゃいましたが、「とても上手に美味しくできました」と感想をいただきました。



講師 北里冬美さん

## 長崎県中国語講座

令和2年度の中国語講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2021年1月中旬に佐世保地区、2月には長崎地区が対面による講座に代わってオンライン講座を実施しました。



ANA CROWNE PLAZA  
AN IHG HOTEL  
NAGASAKI GLOVERHILL

ビジネスも観光も、  
最上の寛ぎを  
旅の思い出に。

ANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒル  
〒850-0931 長崎市南山手町1-18 Tel.095-818-6601  
[www.anacrowneplaza-nagasaki.jp](http://www.anacrowneplaza-nagasaki.jp)



HOTEL NEW NAGASAKI  
ホテルニュー長崎

〒850-0057 長崎市大黒町14番5号  
TEL:095-826-8000(代)  
<https://www.newnaga.com/>

70<sup>TH</sup>  
ANNIVERSARY

次の  
プラス  
へ

長崎の街とともに七十年。  
情報に「伝える喜び」を。

活版からオフセットへ、アナログからデジタルへ、そして次のプラスへ。  
正文社印刷所はこれからも「伝える喜び」を創造して参ります。

SEIBUNSHA 有限会社 正文社印刷所  
〒850-0874 長崎市魚の町6番6号  
TEL.095-826-0211 FAX.095-825-0538 <https://seibunsha.jp>

地域に貢献し  
共に成長できる空港を目指して



空港ホームページをリニューアル !!  
ぜひご覧ください

NABIC 長崎空港ビルディング株式会社

令和2年度新型コロナウイルス感染症  
拡大防止の影響により中止になった事業

- ・長崎県中国語講座受講生の中国現地研修旅行
- ・上海国際友好都市青少年サマーキャンプ  
(主催：上海市教育委員会)
- ・第47回中国人墓地清掃(稲佐悟真寺国際墓地内)
- ・第9回長崎県日中親睦卓球交流大会
- ・中国外交部等職員の県立大学受入事業
- ・令和2年度国際交流フェスティバルへの参加
- ・中華人民共和国駐日本国大使館との友好交流会

令和3年度新規会員募集

長崎県日中親善協議会は、日本国と中華人民共和国との親善を図り、平等互惠の上に相互の文化交流、経済提携を促進し、世界の平和と繁栄に寄与することを目的として、昭和48年に設立されました。

友好交流事業では、中国人の墓地清掃、中国語コンクール、中国語講座の開催等を行っております。

当協議会の主旨に賛同される方を広く募集いたします。

- 年会費 個人会費 3,000円  
法人会費 10,000円～
- 4月からは、中国語講座も開講します。  
ただいま、受講生募集中です。  
お問い合わせは当協議会まで

長崎県日中親善協議会 | 〒850-8570 長崎市尾上町3番1号5階 長崎県国際課内 TEL(095)832-2878・FAX(095)832-2881  
ホームページ: [www.nagasaki-nitchu.org](http://www.nagasaki-nitchu.org)

事務局紹介 事務局 長 (長崎県国際課長) 永橋 勝巳  
事務局次長 (長崎県国際課総括課長補佐) 庄司 貴繁  
事務局書記 (長崎県国際課課長補佐) 本多 良成、(長崎県国際課係長) 山崎 優子、(長崎県国際課主任主事) 堤 賢太郎、  
(長崎県日中親善協議会書記) 大坪 優子、徐 静